

〇九年1〇月 No. 61  
江東区の職場・地域、議会など  
くらし・平和を守る運動をご紹  
介します。

本会議初日、斎藤信行議員が代表質問。政権交代は、日本の政治に前向きの一歩、日本共産党は建設的野党として現実政治を動かす決意をのべました。

掃除駅前喫煙ペトロールなど雇用創出事業を拡大せよと迫りました。

設を求めていました。また父子家庭への児童扶養手当の支給や生活保護の母子加算の復活を国に求めるべきと迫りました。

**雇用 高齢者医療 介護 子育て支援  
防災対策など区民要求実現を**

介護認定制度を使うと判定が従来より低くなると認め、救済策をとったきましたが、10月1日よりこの措置を廃止するとしていきます。「人間らしい「介護」」を求める利用者や介護従事者の声に耳を傾け、必要な介護を受けられる制度にするよう国に求めらるべきと實りました。

憲法9条守れ署名に10団体58人が参加

9月13日、江東大運動実行委員会は、亀戸2丁目公園で憲法9条を守る署名行動をおこないました。この行動で事前に配布した署名用紙(240筆)を回収しました。



開始前の打ち合わせ。右下は署名用紙の回収

に前進していくます▼自公政  
治ノ一の突風が野党第一党的  
民主党を押し上げる中で、日  
本共産党は無党派層の中では  
比例で第三党的地位を維持し  
ました。江東でも24829  
票(9.97%)を獲得、前回  
より3千票余増となりました。  
▼その要因には、雇用問題や  
医療・福祉などの暮らしを守  
る活動でも、核兵器廃絶など  
平和を守る活動でも、国民と  
共に運動をすすめてきたこと  
があげられます。新しい政治  
での日本共産党の建設的な役  
割が期待されています。

発行 こうとう民報編集委員会  
責任者 今井 栄一  
住所 江東区亀戸7-39-1-501  
電話3648-5155FAX3648-5137  
ホームページ <http://www.koto-minpo.jp/>

議報

といふ悪の雇用問題について、派遣労働法の抜本改正、失業給付期間延長などを政府に求める」と、公契約条例を制定し、はたかた労働者の適正な労働条件を確保すると、公園清潔の実現に貢献する。

増設・家賃助成・修学助などについて見解をしました。

29日、えや良夫議員、500人近くに達し保育園の待機児問題について、認可保育園の増

介護認定制度を使う」と定が従来より低くなると認め、救済策をとつてきましたが、10月1日よりこの措置を廃止するとしています。「人間らしい介護」を求める利用者や介護従事者の声に耳を傾

委員会は、亀戸2丁目公民館をおこないました。この会場(240箇)を回収しました。

A group of elderly people are standing outdoors in front of a modern building with large glass windows. They are dressed in casual clothing, including jackets and hats. An inset photo in the bottom right corner shows two women, one wearing a blue patterned jacket and the other a pink jacket, looking down at a book or document they are holding together.

下は署名用紙の回収に前進していきます▼自公政  
治ノーの突風が野党第一党の民主党を押し上げる中で、日本共産党は無党派層の中では比例で第三党的地位を維持しました。江東でも24829票(9・97%)を獲得、前回

**江東から核廃絶に向けた草の根運動を！**

核兵器のない平和で公正な世界  
A Nuclear Weapon-Free, Peaceful and Just World



4月のチャーチル・グラハムのオバマ大統領が「核兵器のない世界を追求する」との演説や原爆症認定をめぐる集団訴訟の全面解決に向けた基本方針を示した確認書が合意されたこともあります。歴史は核兵器のない世界へ大きく動いていると実感することができました。

背中を押さなければならぬ」「オバマ大統領の努力を待つ」ではなく、私たち市民も『核兵器をつくるう』との発言がありました。大会で青年が「私たちの

す。江東原水協でも「核兵器のない世界を」の署名行動をはじめとする核兵器廃絶に向けた運動を進めています。来年5月にニューヨークで開催されるNPT再検討会議に、東京から〇〇名の代表団を派遣します。江東からもぜひ代表を派遣したいと思いますので、参加を希望

専外で、4年ぶりの講席有選  
であぜ上都講誕生と、9月号  
外では西深川地域の区議予定  
候補の坂口啓史さん（29）を  
発表しました▼総選挙の結果、  
画期的な新しい政治の扉が開  
かれました。科学的社会主义  
には「人間社会の歴史は螺旋  
型を描いて発展する」という

09年原水爆禁止世界大会は、8月7日～9日まで長崎市民体育館で開催。江東からは9団体23人が代表团として参加、区原市長が事務局長の役割、青年・被爆者の舌を發揮します。

力は微力ではありません」と有らかに醉えたように、一人ひとりの心の葛籠を密く尋ね、さ

本、世界をみんなの手でつく  
ましよ？

7、8月は都議選  
総選挙が連続してお  
こわれました。この

## 平和・くらし風土記

41

## 「米騒動」

1918年7月、米の安売りと生活困窮者の救助を要求する富山の女性たちの運動ではじまった「米騒動」は全国に広がり、寺内閣を締めさせ本格的な「政党内閣」がつくられました。「貧困と格差」は正の怒りの「騒動」です。

新聞は、当時全国で何百万人、東京で6万人余の貧乏人、その数が多い地域は深川の14992名と報じています。

東京では8月13日、日比谷公園に集まつた1500人を越える民衆の一部が深川にむかいました。深川・佐賀町の米穀取引所が目標です、しかし永代橋で警察の警戒網に阻止されました。

江東では、当時高橋にあった木質店の住民たち3000人も、手に小石をもって佐賀町に向かいましたが、警官隊に阻まれました。軍隊一個中隊と憲兵隊などが米穀取引所に出動、各商店に巡回数10人が配置されたからです。

群衆は巡回派出所を襲い投石したと報道されていますが、江東の古者は「神明様の入り口に警察があり、そこに火がつけられた」と語っています。

この時期、官僚政府を批判して議会政治の擁護と普通選挙をもとめる運動が議会内外につよまりました。また民衆は「米騒動」を通じて自らの力に確信をもち、支配階級の弱さを見抜きました。「米騒動」の翌年、8時間労働制や賃金引き上げを求める闘争が広がり、小作争議も全国的に広がり日本農民組合が結成され、部落解放を要求する全国水平社が結成されました。「米騒動」は、それを指導する労働者階級の前衛党がなかったため、自然発生的な性格の闘争に終始し、また多くの犠牲者を出しました。1922年日本共産党結成され、22年綱領草案で18歳以上の男女に普通選挙権を要求。1945年普通選挙法が施行されました。今回の総選挙を通じて多くの国民は要求運動と一票の力を改めて実感しています。新しい政治のはじまりです。



## 「新しい歴史教科書」不採択



ですすめられた。

司会進行役の教育委員長の指示で、指導室長から区教委理事会なるものが検討を重ね、選定したという採択候補5社の見本本と、展示会でのアンケートを記録したと思われる意見書が配布された。

8月26日、平成21年度中学歴史教科書採択のために教育委員会が開かれた。

傍聴は5人のところ、この日は40人余が詰めかけたもので委員長判断で捕欠を入れて10人が許可された。

注目された社会科の歴史分野の教科書の採択は、次のように見は次の通り。

A委員「扶桑社、自由社とも検定を通っている訳だから、それなりのものがある」

B委員「その2社は、人物の新検定制度は、審査性を強化

これら意見をまとめて教育委員長は「教育出版を採択する」という結論をだした。

A委員の「検定を通っていない」

傍聴して考えたこと

この発言は聞き捨てにできない

このような教科書不採択に対する「どう結論をだした。」

この結果、出版差し止めもありうるのに検定合格にした。

この教科書は太平洋戦争を「大東亜戦争」と表記し、アジア解放の役割を担ったかのよう

りうるのに検定合格にした。

この教科書は太平洋戦争を「大東亜戦争」と表記し、アジア解放の役割を担ったかのよう

江東区教育委員会傍聴記  
佐藤睦郎（元小学校長）

관심をひきそだが、筆記が多い

自由社の教科書は5・16箇所の欠陥が指摘され、いったんは不合格になつたもので、

いよいよ著作権をめぐる裁判中、

セイバードが、奥多摩・水川

9月26・27日、江東・青年

第一回「未来社会の探求」、

「日本社会の現状と未来を語つて」

C委員「内容で江東区に関わりが深い東京大空襲を教育

出版が、また清水書院は、広島、長崎を出している。

日本共産党後援会主催第4回

合宿学習会が、奥多摩・水川

9月15日（日）10時 第21回江東高齢者集会

生活と健康を守る会

第37回大会

9月6日、亀戸赤門浄心寺において、関東大震災・亀戸事件86周年追悼会が行われました。

1923年9月に発生した事件は戒厳令を布告し、「首都の治安維持のため」と称して軍隊を動員し、先進的な労働運動、青年運動



1970年9月、多くの団体・個人の協力によって「亀戸事件犠牲者之碑」を建立して以来、権力犯を告発し、犠牲者を追悼する行事を、国

民救援会、民教援会、元の実行委員会が毎年行つてきました。



清流の川辺には花火を映してはしゃぐ5人の子どもたちがいました。

総合区民センター

10・11月の行事案内

■25日（日）10時 年金者組合江東支部結成20周年のつどい 砂町文化センター

■11月3日（火・祝）10時 第21回江東高齢者集会

■11月15日（日）10時 生活と健康を守る会

■第37回大会

総合区民センター

■11月15日（日）10時 第21回江東高齢者集会

生活と健康を守る会

第37回大会